# 立命館經濟學

# 第十五巻 第一号

### 昭和四十一年四月

## 内 容

論說				
利潤率低下の阻止要因としての独占の意義と限界手 - 私的独占より国家独占への移行法則として一	Æ	IF.	烮	1
EECの共通エネルギー政策·············清 A.スミス, D.リカアドオ, J.S. ミルにおける	水	)'Į	俊	34
公債に関する理論の展開 II	äĦī	格	Ŗ	49
資料				
労働力不足と中小企業の実態 (+) 一近畿地方のケース・スタディを中心として一	崎	正	規	69
海外留学記				
ド イ ツ の 旅足	立	政	男	123
学 界 動 向 マルクス主義における〈思想と科学〉・〈論理と歴史〉 …細	見		英	149
<b>共同研究室</b>				181

# 立命館大学経済学会

### 学界動向 的土地国有制』に関する諸問題」 『アジア的土地所有形態』と『封建 資 キム・クワンスウン「マルクスの 近世京都商人の別家制度②………… 現段階の資金政策------諸階級...... 北九州市における市税構造と 論 -国家独占資本主義政策の貫衞-立 料 説 発行所 命 共同研究室 館 経 立命館大学人文科学研究所 済 学 第十四巻・第五号 足 小 加 立 牧 藤 政 聖 睦 男 徳 夫

発行所 立命館大学人文科学研究所	資本論の方法論的体系 梯 明 秀共同研究室	ミラノからスイスの旅 足 立 政 男海外留学記	不均等発展と不均衡発展(その2)(完)…建 林 正 喜企業提携とそれに附随する諸問題…清 水 貞 俊企業提携とそれに附随する諸問題…清 水 貞 俊	立命 館経済 学 第十四卷 第六号